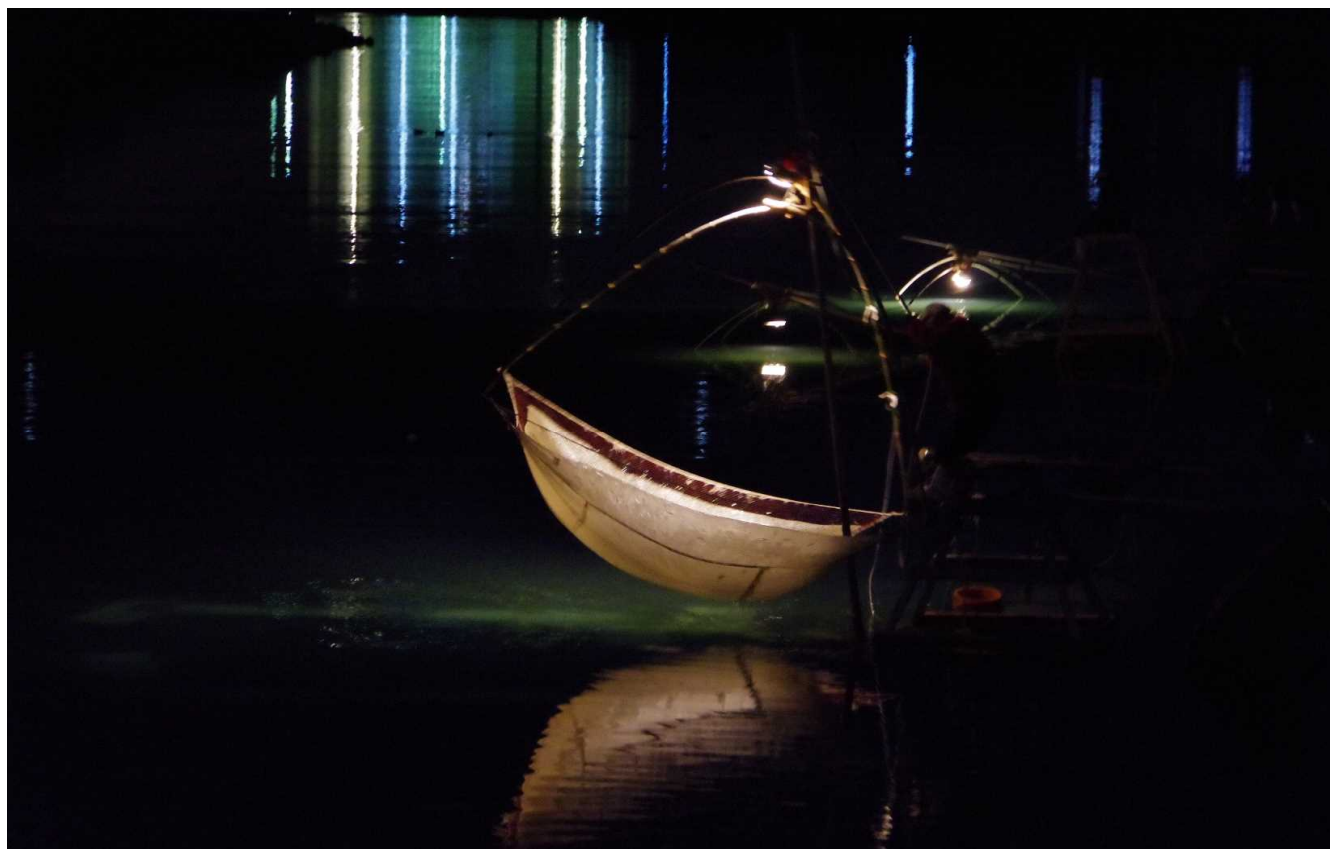


和歌山だよいい

令和4年
(2022) 2月号



シロウオ漁 (湯浅町・広川町)

湯浅町と広川町の間を流れる広川では、毎年2月中旬から3月下旬頃にかけて、「四つ手網漁法」により、シロウオ漁が行われています。「四つ手網漁法」とは、江戸時代より伝わる伝統的な漁法で、産卵のため遡上してきたシロウオを川の中に組んだ櫓(やぐら)の上から四角い網ですくい取ります。シロウオ漁は、地域の方々にとって春の訪れを告げる風物詩となっています。(写真提供:公益社団法人和歌山県観光連盟)

CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2~P9
3. お知らせ…………… P10~P13
4. ふるさと歳時記…………… P14



危機こもごも至る

私たちのこの和歌山県を過酷な運命が次々と襲います。

一つはもちろん新型コロナウイルス感染症であります。あの苦しかった第五波を何とか保健医療行政で食い止め、さらにその後より厚くしていた備えがオミクロン株のとんでもない感染力の前に次々と突破され、自宅療養を余儀なくされ、抑制していた不要不急の外出の自粛をお願いせざるを得なくなり、また、まん延防止等重点措置区域への指定もお願いせざるを得なくなりました。県民の皆さんには大変申し訳ないと思います。しかし、感染の蛇口を絞める努力を怠ったら、感染者がとめどもなく増え続け、いずれ医療の崩壊につながりますから、感染者が多くて大変ですが、保健医療行政は歯を食いしばって頑張っていますし、自宅療養中に患者の容体が急変した時に備えて、クリニックのお医者さんがウォッチをしてくださるような手配も致しました。また、協力金を頂ける時短中の飲食店の他にもたくさんある営業不振の業種を支援する手立ても、できるだけ厚く講じなければなりません。すべての政策手段を動員して和歌山の危機を乗り越えなければなりません。

この大騒ぎの最中に突如降ってきたのが、ENEOS 和歌山製油所(有田市)の製油所機能を停止することについての発表です。有田市民、海南市民が80年間も共に歩いてきて、有田市の製造品出荷額等の90%、和歌山県でも20%を占める工場が消滅したら、和歌山県も大打撃です。こつこつと必死で努力して企業誘致を成功させ、何十人単位で新しい雇用をいくつも積み重ねてきたのが、いっぺんに吹っ飛ぶような打撃です。しかし、ENEOSも新しい技術で次世代のエネルギー企業として覇を唱えていくつもりでしょうから、次の新しい社業の種を、有田工場に植えていってほしいと必死で働きかけていくしかありません。

なんでこんなに次から次へと難問が。あまりにも多い公務ゆえに営業ができなかったうちに時代が進んでしまったと世を呪いたくなりますが、勇気を奮い立たせて頑張るしかありません。

和歌山県知事 仁坂吉伸



●串本古座高等学校に宇宙専門のコースを新設します

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度～
●部活動の充実、宇宙関連イベント等への生徒参加 【令和4年度入学生】				
●宇宙関連学習の実施（総合的な探究の時間内）				
1年生	2年生	3年生		
総合的な探究の時間（宇宙関連学習）				
【令和5年度入学生】				
●選択科目（宇宙）の新設				
1年生	2年生	3年生		
総合的な探究の時間（宇宙関連学習）				
宇宙科目（グローバルコース内選択科目）				
【令和6年度入学生～】				
●宇宙探究コースの新設				
1年生	2年生	3年生		
総合的な探究の時間（宇宙関連学習）				
宇宙探究コース				

令和6年度からの宇宙専門のコース設置に向け、段階的に宇宙関連の学習や活動を強化します

このたび、県では、宇宙に関心をもつ生徒を県内外から呼び込み、生徒の確保を図るとともに、これまで培ってきた地域と連携した取組等を生かしながら、未来を切り拓く人材の育成と紀南地域の活性化につなげるため、串本古座高等学校に宇宙教育を専門に行う「宇宙探究コース」を新設することとしました。公立高校への宇宙教育を専門に行うコースの設置は、全国初となります。

同コースの設置は、令和6年度を予定しており、今後、設置に向け、宇宙関連の学習や活動を強化していく計画となっています。令和4年度は、「総合的な探究の時間」において、宇宙関連の学習を開始するとともに、宇宙関連イベント等への参加や部活動の充実を図ることとしています。そして、令和5年度には、同校が紀南地域の自然・文化などの学びを通して、将来にわたって地域に貢献できる人材を育成するために設置している「グローバルコース」の選択科目に宇宙関連の科目を新設します。

スペースワン株式会社による国内初の民間ロケット発射場「スペースポート紀伊」はほぼ完成しており、今年末には、初打ち上げが予定されています。小型ロケットで小型衛星を打ち上げるという先駆的な事業が串本町で行われることにより、関連産業の集積が進むことが期待される中、本県、そして全国の子供たちが宇宙について本格的に学ぶことができる環境を整備することは、生徒の増加による地域の活性化はもちろんのこと、同校で学んだ生徒が将来、本県

で働くことにもつながります。そして、何よりも、串本古座高等学校での学びを通して子供たちが宇宙や科学技術の世界に更に興味をもち、将来、そうした分野の第一線で活躍することを大いに期待しています。

県では、今後、スペースワン株式会社や宇宙航空研究開発機構（JAXA）の皆さんにも御参加いただきながら、特色ある学習内容となるよう、カリキュラムの検討を進めるとともに、地元の皆さんと一緒に、住まいの確保など、生徒の受入環境の整備も併せて行ってまいります。

● Mastercard と観光誘致や県内企業のキャッシュレス化等の促進に係る連携協定を締結しました

このたび、県では、新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要や2025年大阪・関西万博を契機とするインバウンド需要の回復を見据え、主に本県の観光資源の効果的なプロモーションや観光客の受入環境の整備を進めていくことを目的としてMastercardと連携協定を締結しました。Mastercardと地方自治体との連携協定の締結は、本県が国内初となります。



チャン・ユンソク Mastercard 日本地区社長と知事

<連携項目>

① インバウンド誘客に関する取組

Mastercardが有する旅行や消費動向に関する知見を基に、意見交換等を実施し、効果的な誘客手法を検討します。

② 国内外観光客の消費拡大に向けた取組

現在、全世界で1億5,000万人の会員を有するMastercardでは、加盟店舗で買い物をすると対象となる決済に対して自動でキャッシュバックを行う特典プログラム「Travel Rewards」を行っており、30ヶ国以上の店舗が加盟しています。県内の事業者に対してこうしたプログラムの活用を促し、インバウンド観光客に対するプロモーションを行うなど、県内店舗への誘客を図り、消費拡大につなげる方策を検討します。

なお、プロモーションの展開にあたっては、Mastercard が有する海外の拠点や銀行・カード会社とのネットワークの活用にも大いに期待しているところです。

③ 観光コンテンツの共同開発

世界遺産である高野山や熊野古道など、和歌山県がもつ優れた観光資源を活用し、Mastercard の会員向けに通常では体験できない観光プログラムを開発することで、国内外の観光客に対して和歌山県の魅力を発信していきます。

なお、Mastercard が観光を推進するために、日本の地方のコンテンツを対象とした観光プログラムの開発・提供を行うことは、初の取組になります。

④ 中小企業におけるキャッシュレス化の促進・決済業務 DX の普及

Mastercard 傘下のカード発行会社と連携し、IC カードやスマートフォンを利用したコンタクトレス（非接触）決済や国際基準のキャッシュレス決済の導入を促進します。

また、将来的には、バーチャルカードナンバー（法人向けクレジットカードを親番号として、決済の都度、オンラインで発行されるカード番号のこと）など、新しい技術による決済手段の普及を図り、企業間決済業務の効率化等を促進していきたいと考えています。

過去には、世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」が紹介する「世界の訪れるべき観光地トップ500」に熊野古道と高野山が選ばれるなど、本県の観光地は、海外から高い評価を受けています。県では、旅行や消費動向、キャッシュレスの推進に関する深い知見と国際基準の決済ネットワークを有する Mastercard の御協力をいただきながら、本県への更なる観光誘致と県内企業のキャッシュレス化等の促進を図ってまいります。

● 中国・四川省と友好都市提携に関する議定書を締結しました

1月26日、県と中国・四川省は、様々な分野における交流を図り、お互いの友好関係の更なる発展を図るため、友好都市提携に関する議定書を締結しました。

四川省は、中国の内陸部に位置し、電子情報産業、製造業、食品加工業などが発展しており、2020年のGDPは、4兆8,598億元と、中国国内で第6

位となっています。

本県の白浜アドベンチャーワールドと同省の成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地は、平成6年から「ジャイアントパンダ共同繁殖研究」を実施しており、これまで17頭のジャイアントパンダの育成に成功しています。また、平成20年に起こった四川大地震の際には、二階俊博衆議院議員が訪中団を率いて同省を訪問し、救援物資を届けるなど、両県省には深いつながりがあります。



成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地

こうした縁もあり、令和元年10月、知事が同省を訪問した際に尹力四川省長から友好都市提携について打診を受け、青少年交流や防災・減災などの分野で交流を深めることを令和2年3月に合意。これまで、同省内で開催された防災・減災シンポジウムにおける本県の取組の紹介やオンラインによる青少年交流などを実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策の支援としてお互いに医療用手袋やマスクの送付を行ってきました。

このたびの議定書では、農業や環境保全など、令和2年3月に締結した覚書から更に交流分野を拡大することを明記し、より幅広い分野における交流を推進することを確認しました。また、今後、友好都市として両県省内の地方都市交流も行います。

県では、新型コロナウイルス感染症収束後の両県省間の活発な往来を見据えながら、積極的に交流を深め、両県省の友好協力関係を発展させてまいります。

県では、新型コロナウイルス感染症収束後の両県省間の活発な往来を見据えながら、積極的に交流を深め、両県省の友好協力関係を発展させてまいります。



本議定書の締結を契機として更に友好関係を発展させてまいります

● G I 「和歌山梅酒」のブランドアンバサダーにフランスの有名ソムリエであるアマンディーヌ・パストゥレルさんを任命しました

和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会及び G I 和歌山梅酒管理委員会では、和歌山梅酒の魅力を広め、ブランド価値を向上・確立することを目指し、フランスにおける G I 「和歌山梅酒」ブランド化推進事業に取り組んでいます。

このたび、本事業の一環として、フランスの有名女性ソムリエであるアマンディーヌ・パストゥレルさんを G I 「和歌山梅酒」のブランドアンバサダー（大使）として任命いたしました。

パストゥレルさんは、フランス・パリにあるミシュランの1つ星レストラン「ラ・ダム・ドゥ・ピック」のシェフソムリエで、過去にはフランスの若手ソムリエコンクールでベスト3に選ばれています。

1月18日、オンラインにより任命式が行われ、パストゥレルさんからは、「個人的に梅酒の大ファンですが、私だけではなく、多くのフランス人が梅酒を飲んで好きになると確信しております。進化を続けるフランス料理の中に、今後、和歌山梅酒が並び、愛飲される機会を増やしていけるように力を注いでいきます」との心強いメッセージをいただきました。

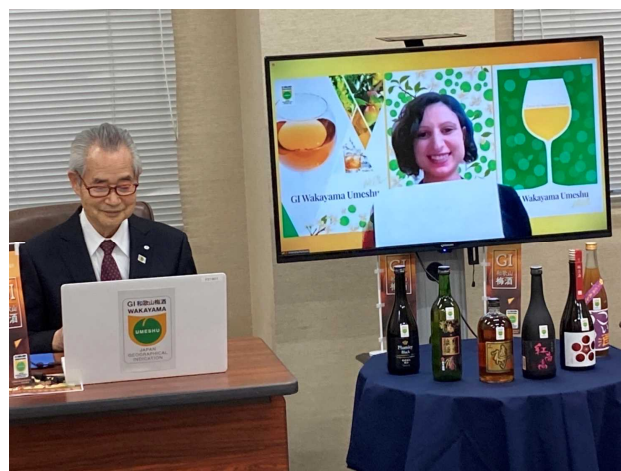
2月には G I 「和歌山梅酒」の欧州でのお披露目となる PR イベント「和歌山梅酒プロモーション in フランス」をパリで開催することとしており、パストゥレルさんには、同イベントにおいて、和歌山梅酒の魅力を伝えるセミナーを実施していただくこととなっています。

また、和歌山梅酒とフランス料理の相性の良い組み合わせの提案や SNS を通じた和歌山梅酒の情報発信も行っています。

県では、有名ソムリエとして高い情報発信力をもつパストゥレルさんの御協力をいただきながら、引き続き和歌山梅酒の認知度向上に向けた取組を進め、その魅力を P R していきます。



アマンディーヌ・パストゥレルさん



任命式の様子

(中野 G I 和歌山梅酒管理委員会会長
とアマンディーヌ・パストゥレルさん)

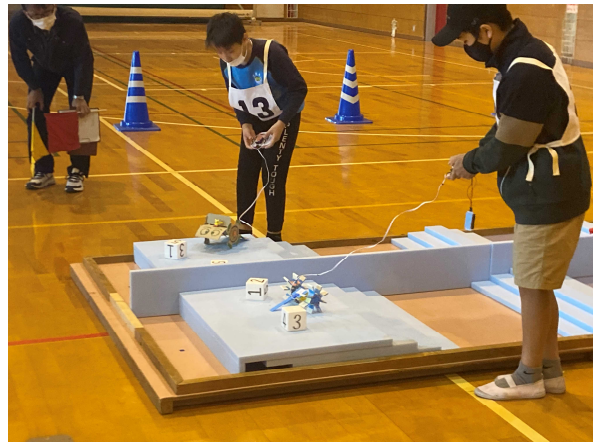
●きのくにロボットフェスティバル 2021（第 14 回全日本小中学生ロボット選手権）の動画を配信しています

県と御坊市、御坊商工会議所及び和歌山工業高等専門学校等により組織される実行委員会では、子供たちがものづくりの楽しさを実感し、将来ものづくりに携わる人材として活躍することを期待して、平成19年度から「きのくにロボットフェスティバル」を開催しています。

同大会では、その他の催しと併せて、全日本小中学生ロボット選手権を開催して
子供たちの大会に賭ける思いと頑張りを是非御覧ください
おり、例年、子供たちによる熱戦が繰り広げられてきましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、決勝大会の開催方法を集合・対面形式から、動画による審査に変更することとしました。

このたび、参加者である子供たちの大会にかける思いや頑張り、大会の熱量など「きのくにロボットフェスティバル」の素晴らしさを全国の皆さんにお伝えするため、大会の様子をまとめた動画配信することとしましたので、是非御覧ください。動画では、ロボットの「キノ」と「クニ」が感染症対策を徹底した上で開催された地区予選大会や決勝大会の様子を伝えます。また、スペシャルゲストとして「キノ」と「クニ」の生みの親であり、ロボットの総合プロデューサーとしての活躍されている岡本正行さんに子供たちの作品について解説していただいています。

次世代を担う多くの子供たちがこの動画を視聴し、ロボットをはじめとするものづくりの魅力を感じることで、将来、日本や世界のものづくりを支える人材として活躍することを大いに期待しています。



<動画掲載サイト>

YouTube（和歌山県インターネット放送局）

URL:https://www.pref.wakayama.lg.jp/bcms/nettv/p_ch2/ch2_movie/02_ca_kensei_zoomup/2021/20220129kinokunirobotfes.html

<競技内容>

小学生の部：登って55（のぼってゴーゴー）

ロボットを使って障害物を越え、障害物の先にあるサイコロの目を変える競技

中学生の部：山岳救助隊

ロボットを使っていくつかの山を越えながら、崖下の要救助者を引き上げ、要救助者をスタートエリアまで運び救助する競技



<QRコードはこちら>

●きのくに ICT プログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA2021 を開催しました

県では、児童生徒の皆さんが、コンピュータやネットワークの仕組みとこれらが更に活用されていく社会の動きについての基礎的な知識を身に付けるとともに、これらに親しみ、使いこなすことができる力を育むことができるよう、県内全ての小学校・中学校・高等学校・特別支援学校において、発達の段階に応じた体系的なプログラミング教育（きのくに ICT 教育）を実施しています。そして、児童生徒の皆さんの更なる学習意欲の向上を図るため、主体的・協働的に取り組みながら生活や社会における課題の発見と解決に向けてプログラミングのアイデアと技術を競う「きのくに ICT プログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA」を開催しています。



最優秀賞を受賞した県立串本古座高等学校の清野健太郎さん

今年度のコンテストでは、書類審査を通過した上位 1 2 グループに対する最終審査会がオンラインにより行われ、受賞グループを以下のとおり決定しました。最優秀賞を受賞した県立串本古座高等学校（清野健太郎さん）の作品は、ロケットの発射日や発射場所等を地図上で確認できるアプリで、ロケット発射場が最高の観光スポットになると考え、考案されたものです。

県では、児童生徒の皆さんが IT 企業のみならず、農業・物流・医療などの各分野で ICT を活用し、発展させていく力と身の回りに溢れる ICT 技術を上手く使いこなし、著しいスピードで変化する情報化・高度技術化の社会に対応できる力を身につけ、将来、社会で活躍できるよう、きのくに ICT 教育の更なる充実を図ってまいります。

【最優秀賞】

グループ名／所属	作品テーマ	作品概要
つれもていこら！スペースポート紀伊！ (県立串本古座高等学校)	2021 宇宙の旅	串本町で打ち上げ予定であるロケットの魅力発信を目的として、発射日や発射場所、ロケットの画像等、地図上で様々な情報発信を行うアプリ

【優秀賞（小学校の部・中学校の部・高等学校の部）】

グループ名／所属	作品テーマ	作品概要
ロボットの学校 秋葉教室 (ロボットの学校 秋葉教室)	配り係さん	先生の採点作業や先生から預かったものを学級内に配る“配り係”の仕事を人の代わりに行うロボット
チーム Nishiwaki (和歌山市立西脇中学校)	梅干しの種を取りやすくするロボット	ベルトコンベアに乗せた梅干しに対してセンサーが反応することで刃が動き、梅干しを切ることができる装置
てぶくろず (県立向陽高等学校)	眠気にアタック！！ 学生だからこそ作れた、学生のための最終兵器	加速度センサー等により居眠りを検知し、耳にかけたデバイスからモスキート音を流すことで居眠りを防止する装置

【協賛企業賞】

賞／グループ名／所属	作品テーマ	作品概要
<アイレス電子賞> サモサモ (和歌山信愛高等学校)	あなたの体温で変幻自在	人が興奮した時に体温が高くなることに着目。体温を感知し、教室の照明の色を変えることができる装置
<紀州技研賞> ロボットの学校 ミギー&秋葉 (ロボットの学校 秋葉教室、和歌山大学教育学部附属中学校)	芋ロボ アクア	決まった時間にセンサーが土壌の湿きを検知することで電磁バルブが開き、水やりを自動で行うことができる装置
<紀陽情報システム賞> 紀北コンピュータ部 01 (県立紀北工業高等学校)	My タスクエディタ	python や VSCode などを用い作成した簡単にスケジュール管理を行うことができるソフトウェア
<クオリティソフト賞> 紀北コンピュータ部 02 (県立紀北工業高等学校)	ブロック消しゲーム	従来のブロック崩しゲームにブロックの形状等のオリジナル要素を組み込み作られたゲーム
<サイバーリンクス賞> 保田中学校 (有田市立保田中学校)	和 info	有田地域の課題となっている「空き家」問題の解決を目的とした地図上で情報提供を行うアプリ

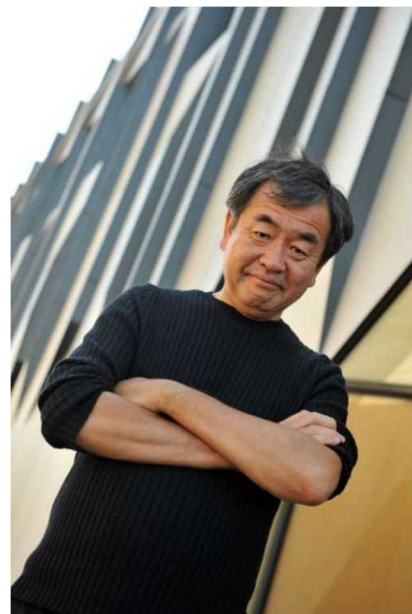
●世界的建築家の隈研吾さんをお招きし、東京で企業誘致・転職なき移住フォーラムを開催します

このたび、県では、アフターコロナ時代の新しい企業の在り方、働き方を提案するとともに、本県のビジネス環境の良さと安全で快適な生活環境を多くの方に知っていただくため、「和歌山県企業誘致・転職なき移住フォーラム『New Work×Life Style～都市から地方へ、和歌山の魅力～』」を開催します。

本フォーラムでは、世界的に著名な建築家であり、以前から地方において自然と融合した建築物を設計・構築するなど、地域活性化に貢献されてきた隈研吾さんを講師としてお迎えします。

また、平成31年4月から白浜町に拠点を置き、南紀白浜空港において新型コロナウイルス感染防止対策の有効なツールである「3密可視化システム」を提供するなど、地域課題の解決に資するIoTサービスを開発・提供されている株式会社ウフルの園田崇史代表取締役社長 CEO にも御登壇いただき、地方における新しい働き方、さらには企業が地方に拠点を置くことのメリットや地域への波及効果についてお話いただきます。

なお、県と隈研吾さんが主宰する株式会社隈研吾建築都市設計事務所は、今後、連携協定を締結することとなっています。同事務所と連携することにより、本県における地域資源の価値を高めるとともに、世界的な視野と高度な知見に基づく魅力的なまちづくりを行うことで、都市部からの人や企業の誘致を実現し、地域産業の振興と地域の活性化を図ってまいります。



隈 研吾さん (Photo (c) J.C. Carbonne)

【開催概要】

1. 日時及び開催会場

日時：令和4年2月28日（月） 14:00～15:40（13:00開場）

会場：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階）

参加費：無料

会場定員：500名（先着順）

※Youtubeによるライブ配信も行います。新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはライブ配信のみとなる場合がありますのであらかじめ御了承願います。

2. プログラム（敬称略）

- 14:00～14:20 あいさつ・プレゼンテーション
和歌山県知事 仁坂 吉伸
- 14:20～14:50 基調講演
建築家、東京大学特別教授・名誉教授 隈 研吾
- 14:50～15:10 講演
株式会社ウフル代表取締役社長 CEO 園田 崇史
- 15:10～15:40 全登壇者によるトークセッション

3. 参加・視聴申し込みについて

以下の URL または右記 QR コードよりお申込みください。
（会場参加及びライブ配信視聴共通）

URL : <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/062200/d00209136.html>



<申込ページQRコード>

●企画展「仏像は地域とともに —みんなで守る文化財—」を開催しています

県立博物館では、大切な文化財である仏像のこれからの保護のあり方について、展示を通じて多くの方に考えていただくため、企画展「仏像は地域とともに—みんなで守る文化財—」を開催しています。

本県には古くから著名な聖地・霊山が点在し、また、各地の集落にある寺には、祈りの対象である仏像が数多く残されています。数百年、千年の時を超えて継承されてきた仏像は、人々の祈りの蓄積と地域が経てきた歴史を物語ってくれる大切な文化財ですが、集落の人口減少や高齢化などの要因により日常的な管理が難しくなる中、盗難被害に遭う仏像が増えています。

本企画展では、地域で守り継がれてきた仏像と実際に盗難被害に遭った仏像を展示するとともに、県立博物館が県立和歌山工業高等学校及び和歌山大学と連携して3Dプリンターにより製作した複製の仏像「お身代わり仏像」を活用した保護の取組を紹介しています。是非御覧ください。



平成30年3月に盗難被害に遭った
十一面観音立像

【開催概要】

会 期 令和4年1月29日（土）～3月6日（日）
開館時間 9時30分～17時（入館は16時30分まで）
休 館 日 毎週月曜日
入 館 料 一般 280円(230円)・大学生 170円(140円)
()内は20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上の方、障害者の方、県内に在中の外国人留学生は無料
また、3月6日（日）は無料入館日

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。これまで多くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策の充実」などの分野で活用させていただいております。

御寄附につきましては、申出からクレジット決済等までを同時に行うことが可能なふるさと納税総合サイトを御利用ください。

また、和歌山県外にお住まいで1万円以上の御寄附をいただいた方には、和歌山県優良県産品(プレミアム和歌山)として県が認定した商品のうち、事業者の協力を得て選定した返礼品の中から1品をお選びいただけます。和歌山県が誇る優良産品(プレミアム和歌山)を是非御堪能ください。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載しています。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますようお願い申し上げます。

ふるさと和歌山応援サイト(和歌山県へのふるさと納税)

「ふるさと」と聞いてみなさんが想像するものは何でしょう。
和歌山県では、「元氣な和歌山」を創造していくため、さまざまな施策の推進に取り組んでいます。
ぜひ、皆様も寄附を通じてふるさと和歌山を応援してください。



各ポータルサイトのQRコードはこちら

ふるさとチョイス



ふるなび



ANAのふるさと納税



ふるラボ



JALふるさと納税



***** ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)に関しましては *****

★お問合せ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 森本、宮田、小弓場

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

★お問合せ窓口★

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 前

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

●ふるさと和歌山応援寄附を活用して行う県の取組

<p>1 新型コロナウイルス感染症対策【お礼の品なし】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対策をすすめます。</p> 	<p>8 地元企業への就職を促進する奨学金返還支援</p> <p>和歌山の経済を牽引する製造業や情報通信業の将来の担い手となる人材の確保を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 理系の大学生等を対象に県内の製造業や情報通信業などの業務を行う企業に就職し、3年勤務した場合、奨学金の返還を最大100万円支援します。 
<p>2 生涯スポーツ・文化の振興</p> <p>全国規模の大会の開催を通じて、生涯スポーツの振興と文化力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワールドマスターズゲームズ2021関西 国民文化祭 全国障害者芸術・文化祭 全国高等学校総合文化祭 <p>各大会等の開催をすすめます。</p> 	<p>9 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実</p> <p>和歌山の未来を担う子供の育成や県民の読書文化の向上のため、学校図書館や県立図書館の蔵書の整備をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県立学校の図書館の蔵書の充実をすすめます。 県立図書館の蔵書の充実をすすめます。 
<p>3 子供たちの教育環境の充実【お礼の品なし】</p> <p>各学校において、「学習環境の充実」、「特色ある学校づくり」などをすすめます。</p> <p>母校など寄附をしたい高等学校（私立も含む）や特別支援学校があれば指定することができます。</p> 	<p>10 わかやまの美しい海づくり</p> <p>黒潮の恵みを受ける和歌山は、リアス式の美しい風景に彩られた約652kmにも及ぶ長い海岸線と数多くの海水浴場を有しています。ふるさとの海を守り、より美しくして海のレクリエーションを盛んにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 白良浜海水浴場 片男波海水浴場 <p>などの砂浜の整地をすすめます。</p> 
<p>4 がん対策の充実</p> <p>和歌山はがんで亡くられる方が多い県です。がんになっても安心して治療が受けられ、自分らしく生きることができるよう支援制度を充実していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 所得等が一定以下のがん患者の方に対して、先進医療の一部を補助します。 若年がん患者の方に対して、生殖機能の温存や療養生活の充実に向けた支援を行います。 	<p>11 わかやまの文化財の保護</p> <p>和歌山県には重要な歴史資産がたくさんあり、全国で国宝は6番目、重要文化財は7番目に多いところです。ふるさとの大切な文化財を保全して未来に伝え、郷土の活性化に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 湯浅の歴史的なまちなみの修理・修景を支援します。 和歌山市・木ノ本八幡神社本殿の保存修理をすすめます。 
<p>5 犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援</p> <p>和歌山県は、犬・猫の殺処分をなくすことを目標に、地域猫活動や新しい飼い主を探す活動に取り組む地域住民やボランティアを支援しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの活動で約3,900匹の野良猫に不妊去勢手術が施され、新しい家族が見つかった犬・猫は約1,600匹います。この支援を継続して、早期に「殺処分ゼロ」を実現します。 	<p>12 大切なふるさとの森を守り育てる</p> <p>和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の77%が森林です。森林は洪水や濁水の緩和、生物多様性の保全、地球温暖化防止と限りない恵みを与えてくれます。かけがえのない森林を守り育て、継承していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 和歌浦地区等の松くい虫防除対策をすすめます。 
<p>6 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用</p> <p>和歌山の世界遺産をかけがえのないふるさとの宝、人類共通の宝として保全・活用し、次世代に継承していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参詣道の維持管理・パトロールを行います。 世界遺産・周辺地域の風水害等に対する緊急修繕等を行います。 	<p>13 わかやまのナショナル・トラスト</p> <p>和歌山は、みどり豊かな山々と雄大な豪壮なリアス式海岸など、かけがえのない自然や歴史的資産を数多く有しています。これらの自然を保全し、次の世代に引き継いでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民の公有財産として未永く保全していくために、自然環境の整備や土地の公有化をすすめます。 
<p>7 南紀熊野ジオパークの推進</p> <p>令和元年7月に完成した「南紀熊野ジオパークセンター」を拠点に、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 南紀熊野ジオパークセンターの充実をすすめます。 	<p>14 わかやまの農林水産業の振興</p> <p>和歌山県の農林水産業は、地域経済や雇用を支える重要産業であり、食料供給や自然・景観保全など、様々な役割を果たしています。大切な農林水産業を振興し、次の世代に引き継いでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 農林水産業の担い手の確保・育成対策を充実させます。 農林水産業の生産性の向上をすすめます。 農林水産業の魅力を国内外へ発信します。 

※ 充当事業につきましては、状況の変化等により、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
 ※ お寄せいただいた寄附金の成果につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」などで報告させていただきます。

イベント情報(2月下旬～3月上旬)

※掲載の情報は、令和4年2月末時点のものです。
最新の情報には、各主催者へお問い合わせください。

開催日・期間	行事名	場所	問い合わせ先
2月27日 ～4月10日	第6回紀の川フルーツ 体験！ふるふる博覧会	紀の川市内 全域	ふる博事務局（一般社団法人紀の川フルーツ・ツーリズム内） 070-2292-2218
3月3日	野村萬斎狂言会	和歌山県民 文化会館 大ホール	(一財)和歌山県文化振興財 団企画課 073-436-1331 ※1階席 5,500円(小学生以上 高校生まで 2,700円) 2階席 4,000円(4歳以上 高校生まで 2,000円)
3月3日	雛流し	淡嶋神社	淡嶋神社 073-459-0043
3月12日 及び3月20日	葛城修験日本遺産 を巡る現地学習会	集合場所： 岬の歴史館	和歌山市観光課 073-435-1234
3月12日、 13日、19日、 20日【予定】	シロウオ漁体験イベント	広川町広橋 周辺	広川町を元気にする会事務局 (広川町産業建設課内) 0737-23-7764

自然・風物情報(2月下旬～3月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
2月下旬	菜の花見頃	橋本市・小 峰台 上富田町・ 市ノ瀬	はしもと広域観光案内所 0736-33-3552 上富田町観光協会 0739-47-0550
2月下旬	椿見頃	串本町・通称 つばき道路 和歌山市・ 友ヶ島	南紀串本観光協会 0735-62-3171 (一社)和歌山市観光協会 073-433-8118
3月上旬	あまご漁解禁	有田川町・上 湯川 古座川町・古 座川 など	有田川漁業協同組合 0737-52-4863 古座川漁業協同組合 0735-72-3800

～編集後記～

暦の上では立春を迎えましたが毎日寒い日が続いています。最近になって、寒さの中にも陽ざしの暖かさが感じられるようになりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

今月も「和歌山だより」をご覧くださいありがとうございます。

和歌山県では、1月中旬以降、新型コロナウイルスの新規感染者数が急激に増えて、県民のみなさまには不要不急の外出を控えていただくようお願いせざるを得なくなりました。みなさまのお住まいの地域でも、コロナウイルス感染防止のためのお願い等が自治体から発信されていることと思います。

本県では、これから梅の開花の季節を迎えるなど、みなさまに春の和歌山の魅力をたっぷりお伝えして「和歌山にどうぞお越しくださいませ」と申し上げたいところですが、残念ながら今はご案内することができません。コロナの影響が収まって、みなさまに安心して和歌山にお越しいただける日を心待ちにしております。それまでは、和歌山県の旬の話題やホットな情報を「和歌山だより」やホームページなどでわかりやすくお伝えしてまいります。引き続きご覧いただけますと幸いです。

コロナウイルスも心配ですし、まだまだ寒い日が続きます。
みなさま、どうか体調にはお気をつけください。



知事室 秘書課長 西山 雅美

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますのでぜひ御覧ください。

和歌山だよりに対する御意見・御感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報を御提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願ひします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」
の発行以外の目的には、使用いたしません。



2022年(令和4年)2月 NO.166

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2026